

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和2年11月27日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから11月27日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

2番の審査会合の関係から参ります。1枚おめくりいただいて、2ページ目を御覧ください。

真ん中から下になります。12月1日火曜日、(6) 第925回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。こちらは中国電力島根原子力発電所2号機の設置変更許可に関しまして、まず一つは、可搬型重大事故等対処設備のアクセスルートについての5月18日の会合のコメント回答を受けるとともに、津波漂流物の衝突荷重についての10月15日の会合のコメント回答を受けるものです。

1枚おめくりいただきまして、3ページ目の一番上から参ります。12月3日木曜日、(8) 第926回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。これは大きく2つに分かれております。

1つ目ですが、九州電力玄海原子力発電所3号機、4号機の設計工事計画認可に関しまして、緊急時対策所の設置についての9月10日の認可申請の概要説明を受けるものです。

もう一つです。こちらは四国電力伊方発電所3号機の設計工事計画認可に関しまして、安全保護系のデジタル化についての9月10日の認可申請の概要説明を受けるものです。

続きまして、その下です。(9) 第386回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合。こちらの議題ですが、日本原燃再処理施設の設計工事計画認可に関しまして、同施設のほか、ウラン濃縮工場やMOX燃料加工施設も含めた今後の申請計画と申請内容について説明を受けるものです。

続きまして、その下です。12月4日金曜日、(10) 継続的な安全性向上に関する検討チーム第6回会合。こちらは更田委員長、伴委員の対応となります。

議題ですけれども、前回の自由討議を含めまして、これまでの議論を振り返るとともに、今後検討すべきと思われる課題を整理し、更に議論を行うものです。

その下です。(11) 大飯3号機加圧器スプレイライン配管溶接部における有意な指示に係る公開会合(第6回)。こちらですが、関西電力大飯発電所3号機の加圧器スプレイライ

ン配管溶接部に亀裂が確認された事案に関しまして、切断して取り出した配管溶接部を分析した結果について、関西電力から説明を受けるものです。

広報資料は以上なのですが、間に合わなかったものが1つございますので、口頭で簡単に御説明いたします。後ほどすぐにプレスリリースをしたいと思っております。

3番の委員の現地視察の関係です。鹿児島県の地元関係者との意見交換及び現地視察。実施日ですが、12月11日金曜日と12日土曜日になります。対応されるのは、更田委員長と石渡委員です。

11日金曜日につきましては、知事を含む地元関係者との意見交換と、12日につきましては川内原子力発電所の現地視察をいたします。概要としましては以上でございます。

私からは以上となります。

### <質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。

では、コツボさん。

○記者 朝日新聞のコツボです。

最後の視察の関係ですけれども、これは特重とかその辺を見られるという感じなのでしょうか。

○児嶋総務課長 はい、2日目の12日につきましては、特重も視察されます。

○記者 分かりました。ありがとうございます。

○司会 そのほかございますでしょうか。

まずタカダさんから。

○記者 読売新聞のタカダです。

今の朝日の方の質問に追加で伺いますけれども、お答えが、特重もという言い方をされましたけれども、主な目的を説明していただけますか。主なではなくて、目的を説明してください。何を見るかです。

○児嶋総務課長 視察内容で今、予定されているのは、緊急時対策棟の工事状況と特定重大事故等対処施設、主にはその2つでございます。

○記者 そうすると、日程的に言うと、12日は例えば午前中で終えて、もう帰ってこられるというような、そんな感じでございますか。

○児嶋総務課長 はい、そのとおりです。

○記者 分かりました。

資料のない中で恐縮なのですが、11日は午後には。

○児嶋総務課長 はい、午後になります。

○記者 これは公開ですか。

○児嶋総務課長 公開です。地元関係者との意見交換は公開でやっております。

○記者 公開案件。

○児嶋総務課長 はい。

○記者 承知しました。

○司会 では、ヨシノさんお願いします。

○記者 テレビ朝日のヨシノです。

今の関係だと、そうすると12月11日は地震・津波審査会合はないということでよろしいのですね。

○児嶋総務課長 11日の審査会合につきましてはまだ分かりません。

○記者 分かりました。

もう一つ、これがメインですけれども、僕がいなかったから知らないのかもしれないのですけれども、12月4日の(11)大飯3号機加圧器スプレイライン配管溶接部における有意な指示に係る公開会合は前からこの名前でしたか。公開を決めてからこんな名前になったのですか。

○児嶋総務課長 恐らくこのような名前だった気がしています。有意な指示に係る公開会合だったと思います。

○記者 そうですか。失礼しました。

○司会 広報室長です。

恐らく名前は変えていないので、このままだと思います。

○記者 要するに、もう切断が終わってしまって、分析した中身の説明が12月4日から始まるということでしょうか。

○児嶋総務課長 はい、そのとおりです。

○記者 分かりました。ありがとうございます。

○司会 そのほかいかがでしょうか。

では、フクオカさん。

○記者 日本経済新聞のフクオカと申します。

鹿児島の視察の件なのですけれども、今年の2月にも委員長は行かれているかと思うのですけれども、期間がかなり頻繁に行っているなというイメージなのですけれども、何か理由はあるのでしょうか。

○児嶋総務課長 今回に関しましては、以前委員長が会見で言っていましたけれども、特重も動きましたし、鹿児島県のほうから会いたいということ\*ですので開くものです。

※ 正しくは「規制委員会のオファーに対して鹿児島県から了解を頂いた」

予定が合ったということです。

○記者 分かりました。ありがとうございます。

○司会 そのほかいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

ありがとうございました。

—了—